[標準様式例4-3]

随意契約結果及び契約の内容

業	務	0	4	Ż	称	備讚瀬戸航路施工方法検討業務
業	Ž	务	概		要	本業務は、備讃瀬戸航路の浚渫工事実施にあたり、自然条件、 通航船舶状況及び漁業操業区域等を踏まえ、浚渫工事の施工計 画及び安全対策の検討を行うものである。
び	約担 記 名 教	の所属	禹す	る部	局	分任支出負担行為担当官 四国地方整備局 高松港湾・空港整備事務所長 加藤 訓生 香川県高松市朝日新町1番30号 高松港湾合同庁舎 3階
契	約	年	年 月		日	令和7年3月27日
契	約	業	業者		名	中電技術コンサルタント株式会社 岡山支社
契	約	業 者	の	住	所	岡山県岡山市北区桑田町18番21号
契	ž	約	金		額	20,691,000円(税込み)
予	,	É	価		格	20,691,000円(税込み)
随理	意契約	による	うこと	: Ł l	た 由	本業務は、プロポーザル方式により特定した上記の業者と、会計法第29条の3第4項、予決令第102条の4第3号に基づき、随意契約を行うものである。
業	Ž	务	場		所	
業	7	重	区	_	分	建設コンサルタント等
履	行	期間	(自)	令和7年3月27日
履	行!	期間	(至)	令和7年10月31日
備					考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。